活用の手引き

校種（小学校）　　学年（６）年　　教科名（算数）
１　単元・教材名 直方体・立方体の体積
２　指導目標 直方体や立方体の体積を計算で求める方法を考え、直方体や直方体の体積を求める公式をまとめる。
３　ＩＣＴ活用のポイント 授業場所　□コンピュータ室　■普通教室　□その他（　　） 授業形態　■一斉学習　□グループ学習　□個別学習　□補習 ＩＣＴを活用する場面　□導入　■展開　■まとめ　□その他（　　） ＩＣＴを主に活用するもの　■教員　□児童・生徒 ＩＣＴを活用する目的　□課題の提示　□動機付け　□教員の説明資料 □繰り返しによる定着　■モデルの提示　□体験の想起 □比較　□振り返り　■その他（　　）
４　授業の流れ 【導入】　直方体や立方体の体積を計算でもとる方法を考える。 【展開１】　１立方センチメートルの立方体がいくつ分あるかを考えさせる。 【展開２】　直方体や立方体の体積を求める公式をまとめる。（ＩＣＴ教材の活用） 【まとめ】　公式を用いて、練習問題をする。
５　成果と課題 学習した内容をまとめることで、児童の理解につながった。大型プリントで印刷し掲示用資料として活用することもできる。
６　指導のポイント 実際に単位立方体を積ませたり、１段目の状態を単位立方体で再現させたりするなど、算数的活動を取り入れる。